

【事業所職員向け】放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	11			厚生労働省から言われている基準は大幅にクリアできています。
	②	職員の配置数は適切であるか	11			厚生労働省からの基準はクリアできています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮がなされているか	3	8		バリアフリーとなっているわけではなく、現在問題となる児童は在籍していません。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	10	1		今後は、パート職員にも目標設定・振り返りの機会を作り、より業務が効率化するよう心がけていきます。
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	11			保護者様からいただいたご意見や改善案は真摯に受け止め改善に向けて日々業務に取り組んでいます。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8	3		年度末にはホームページにて評価の公開を行なっています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	6	1	現在、実施に向けて協議中です。
	⑧	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	11			奇数月に一回、年6回外部講師を招いて研修を行っています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	11			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	4		今後研修等を受け、職員全員が標準化された評価ができるようにしていきます。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	11			現状はカリキュラムを立案する担当があり、その後朝礼や昼礼で精査しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	11			カリキュラムごとに担当を作り、日々新しい活動ができるよう業務を行なっています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	11			カリキュラムごとに個人に合わせた課題を設定し、課題ごとに細かく支援を行なっています。
	⑭	子ども状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	11			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	11			毎朝必ず朝礼を実施し、その日のカリキュラム・予定、前日にあった出来事など話し合っています。午後からの職員には朝礼ノートを作成し、確認してもらっています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	11			その日のうちではないが、次の日の朝礼にてしっかりと話し合っています。

	⑰	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	11			
	⑱	定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	11			
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	11			基本的には5領域に合わせ、児童の楽しめる支援を心がけています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との通	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	11			現場の職員であり、対応する児童に関わりのある職員が担当しています。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	11			適宜実施。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	5	3	3	医療的ケア児を受けられる届を出しておらず、受け入れの予定もありません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	8	3		必要であれば行なっていますが、基本的にはお母様からの情報や、相談員との情報共有で行なっています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5	4	2	該当する児童があまりおらず、実施には至っておりませんが必要に応じて行なっています。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	9	2		研修に関しては受けられるタイミングで受けるように心がけていきます。今後はより積極的に専門機関との連携を行なっています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	9	2		社内での祭りやマルシェ等行い、市内のフェスにも参加しています。

連携	⑳	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	6	5	現状少なくともはなってしまっていますが、今後は更に参加していきます。
	㉑	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	11		面談や、送迎時、日々の支援記録など通して課題について共通の理解を深めています。
	㉒	保護者の対応力の向上を図る観点から保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	8	3	今後は特に、保護者の支援と言うところも含めて、保護者会や保護者向けのセミナーなどで悩みの解消に向けて進めていこうと思います。
保護者への説明責任等	㉓	運営規定、支援内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	11		契約の際にははっきりとお伝えしている。必要に応じて回答する形で伝えている。
	㉔	保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	10	1	新人職員の中には、適切な保護者対応・助言が出来ているか不安になっている職員もいると思います。現状問題なく行えていると思いますが、今後も不安がなくなるように、職員間での指導を行っていきます。
	㉕	保護者の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	11		年に1~2回実施。
	㉖	子どもの保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11		
	㉗	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	11		
	㉘	個人情報に十分注意しているか	11		
	㉙	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達の為の配慮をしているか	11		保護者様とお話の際には注意し情報伝達を行なっています。
	㉚	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	10	1	現状なかなか数多くはできていない部分となりますので、地域交流もふくめ今後はさらに実施していきます。
非常時等の対応	㉛	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	11		職員に対しては問題なく周知できているが、保護者様に対しては連絡網(公式LINE)などを通して何かあれば適宜実施している。
	㉜	非常災害の発生に備え、定期的に避難救出その他必要な訓練を行っているか	11		
	㉝	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	11		
	㉞	そのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	11		契約の際にも、なぜ身体拘束が必要な場面が生まれるのか、どのようなことが身体拘束に当たるのかなど伝え承を得ています。
	㉟	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	11		現状そこまで酷いアレルギーがあり、対応が必要な児童はいないが、保護者様からDrの情報を確認し徹底した管理を行なっている。
	㊀	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	11		